



設備に強いオペレーター

自主保全士検定試験

1級・2級

—— 2019年度受験案内 ——

試験日

2019年10月20日(日)

受験申込み期間

2019年7月8日(月)～8月23日(金)

企業会場申請期間

2019年7月8日(月)～8月23日(金)



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

Japan Institute of Plant Maintenance

2019年度の変更点(必ずご確認ください)	P.1
1. 試験概要	P.2
(1) 自主保全士とは	
(2) 等級の基準	
(3) 受験資格	
(4) 試験形式	
(5) 試験時間	
(6) 出題内容・範囲	
(7) 合格基準	
(8) 受験手数料	
2. 実施要領	P.4
(1) スケジュール	
(2) 試験日・試験当日のスケジュール	
(3) 受験申込み期間	
(4) 試験会場	
(5) 正答例の公開	
(6) 合格発表と成績優秀者の公表(表彰)	
(7) 認定証書の送付	
3. 試験会場について	P.7
(1) 企業会場とは	
(2) 設置基準	
(3) 試験会場の運営とレイアウト	
(4) 企業会場の登録期間と登録方法	
(5) 複数の企業が共同で企業会場を設置する場合や監査員派遣(有料)の場合	
4. 受験申込み	P.10
(1) 団体申込みと個人申込み	
(2) 受験申込み方法	
(3) 団体申込み用受験者名簿フォーム(Excel)	
(4) 受験申込み期間	
(5) 受験申込みの流れ	
(6) 受験申込みの詳細について	
(7) 受験申込み内容の変更(キャンセル)・修正について	
(8) 障がい者の方の受験の場合	
5. 受験票・請求書について	P.13
(1) 受験票について	
(2) 請求書について	
6. 試験当日について	P.14
(1) 試験に必ず持参するもの・試験で使用できるもの	
(2) 試験当日の注意事項	
7. よくあるお問合せ(Q&A)	P.15
8. お問合せ先	P.17

2019年度の変更点

受験者・受験企業の利便性向上と受験の公平性を確保するために昨年度から下記事項が変更となっておりますのでご確認ください。

<自主保全士検定試験の変更点まとめ>

内容	変更前(2018年度)	変更後(2019年度)
団体申込み用 受験者名簿フォーム(Excel)		団体申込み用受験者名簿 フォーム(Excel)の仕様を一部 変更
実技試験の課題公開	受験案内と自主保全士公式サイ トで公開	自主保全士公式サイトで公開 http://www.jishuhozenshi.jp/
消費税率変更に伴う受験手数料の 総額変更について	1級:8,640円(税込) 2級:6,480円(税込) ※消費税8%	1級:8,800円(税込) 2級:6,600円(税込) ※消費税10%

※受験手数料に変更はありませんが、10月に予定されている消費税率の変更に伴い総額は上記のとおりとなります

1. 試験概要

(1) 自主保全士とは

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会では、製造オペレーターに求められる知識と技能について、製造部門が受け持つ保全の一部の機能や管理技術を客観的に評価するための尺度を定め、検定試験および通信教育を通じて、「自主保全士」を認定しています。

具体的には下記の4つの能力、ならびにそれを支え、かつ補完するものとして5つの知識・技能を兼ね備えた者を“**設備に強いオペレーター**”であると認め、「自主保全士」として認定しています。

<4つの能力>

①異常発見能力	異常を異常として見る目を持っている
②処置・回復能力	異常に対して正しい処置が迅速にできる
③条件設定能力	正常や異常の判断を定量的に決められる
④維持管理能力	決めたルールをきちんと守れる

<5つの知識・技能>

①生産の基本
②設備の日常保全(自主保全)
③効率化の考え方とロスの捉え方
④改善・解析の知識
⑤設備保全の知識

(2) 等級の基準

自主保全士は、知識・技能によって1級と2級のレベル分けをして認定します。

等級	あるべき姿
1級	職場チーム(小集団)における中心的・リーダー的な存在となり、自主保全を展開するうえでの計画・立案と、実践指導ができる
2級	製造(生産)に関わる部門の一員として、自身の業務に従事しながら、自らが関わる設備や工程・作業について、自主保全を実践できる

(3) 受験資格

受験には、試験当日までに以下の実務経験を有している必要があります。

なお、学歴や他の資格による受験資格の短縮や優遇はありません。

受験等級	実務経験年数
1級	4年以上
2級	0年

※実務経験年数の算出方法…実務を開始した日～試験日までで計算

<実務経験年数について>

実務経験年数は、生産・製造・保全などの業務に直接従事した場合のほか、スタッフとしてこれらの業務を支援した場合も含まれます。過去の実務経験年数を合算することもできます。

実務経験の判断につきましては、自己申告となりますので、ご自身でご判断ください。

ただし、虚偽・不正が発覚した場合、試験の中止、合格の取消しを行う場合があります。

(4) 試験形式

試験は、学科試験、実技試験ともにペーパー試験で実施します。
出題形式と問題数は下表のとおりです。

	1級	2級
学科試験	正誤判定(○×式)100問以内	
実技試験	多肢選択式+記述式 計10課題程度	多肢選択式 10課題程度

(5) 試験時間

試験時間は、1級、2級ともに、学科試験・実技試験あわせて120分です。
120分は連続して試験を行い、学科試験・実技試験の回答順序や時間配分は決められていません。

(6) 出題内容・範囲

出題内容・範囲は自主保全士公式サイトで公開しています。
実技試験の課題は、自主保全士公式サイトで**4月1日(月)**から公開しています。

(7) 合格基準

等級	合格基準
1級	100点満点として、 学科試験75点以上かつ実技試験75点以上であること
2級	

- ・学科試験のみ、実技試験のみの合格認定は行いません
- ・設問個々の配点等、採点に関わるお問合せには一切お答えできません

(8) 受験手数料

等級	受験手数料
1級	8,800円(税込)
2級	6,600円(税込)

- ※お支払い方法により、別途手数料が必要です
- ※受験手数料+消費税10%

自主保全士公式サイト
<http://www.jishuhozenshi.jp/>

2. 実施要領

(1) スケジュール

内容	実施日程・期間	掲載ページ
受験案内 (実技試験課題公開)	4月1日(月)	P.3
団体申込み用受験者名簿フォーム (Excel)ダウンロード	6月3日(月)～8月23日(金)	P.4 P.10
受験申込み期間 企業会場申請期間	7月8日(月)～8月23日(金)	P.10 P.7
団体申込み用請求書ダウンロード	9月13日(金)10:00～	P.13
受験票発送	9月27日(金)	P.13
試験日	10月20日(日)	P.4
正答例の公開	10月25日(金)	P.5
合格発表(結果通知)	12月2日(月)	P.5
合否通知・認定証書発送 (認定バッジ申込み開始)	12月9日(月)	P.5 P.6

※スケジュールは変更になる場合があります
 ※詳細は掲載ページ欄記載のページでご確認ください

(2) 試験日・試験当日のスケジュール

試験日:10月20日(日)

試験当日のスケジュール(予定)

開場	12:30
説明開始	13:15
試験時間	13:30～15:30(学科試験・実技試験 合計120分)

(3) 受験申込み期間

受験申込み期間:7月8日(月)10:00～8月23日(金)17:00

※受験申込みはインターネット経由のみです

団体申込み用受験者名簿フォーム(Excel)ダウンロード期間

ダウンロード期間:6月3日(月)10:00～8月23日(金)17:00

必ず最新のものをダウンロードしてください(昨年度のフォーマットは使用できません)

(4) 試験会場

< 規定会場 >

地域	開催地区
北海道・東北	札幌・千歳・山形・仙台・いわき
関東	水戸・太田/足利・前橋・桐生・さいたま・千葉・東京・横浜
中部	岐阜・静岡・浜松・名古屋・津
甲信越・北陸	甲府・松本・新潟・金沢・富山
関西	大津・彦根・大阪・京都・神戸
中国・四国	岡山・広島・鳥取・周南
九州	福岡・北九州・熊本・宮崎

※試験開催地区は変更になる場合があります

※試験会場の名称、住所等の詳細は、受験票でご確認ください

< 企業会場 >

企業または事業所による団体申込みで、自社の会議室等の施設を試験会場とするものです。設置基準を満たしていれば、どちらの会社でも登録し試験実施が可能です。

ただし、1級・2級を合わせて受験者が30名未満の場合は、有料になります。

詳細はP.7～を参照してください。

(5) 正答例の公開

10月25日(金)10:00 ~

自主保全士公式サイトで公開します。

(6) 合格発表と成績優秀者の公表(表彰)

合格発表と成績優秀者の公表は下表のとおり行います。

媒体	日程	公表内容
自主保全士公式サイト	12月2日(月)	合格者の受験番号 成績優秀者の受験番号
プラントエンジニア誌 2020年1月号	12月27日(金)	合格者の受験番号、氏名 成績優秀者の氏名、所属企業名

※氏名、または企業名の公表を希望しない場合は、受験申込み時に公表を「希望しない」にチェックしてください

< 成績優秀の基準と成績優秀者の選出人数(目安) >

1級	合格者のうち成績上位20名程度
2級	合格者のうち成績上位50名程度

※基準や得点に関するお問合せにはお答えできません

(7) 認定証書の送付

送付物とマイページからダウンロードできるものが分かれましたので、ご確認ください。
成績優秀者の場合は「成績優秀者証書と成績優秀者バッジ」も併せてお送りします。

< 団体申込みの場合 >

送付物：認定証書*1、自主保全士シール*2

マイページからダウンロード：認定者名簿、合否リスト、得点分布データ*3

< 個人申込みの場合 >

送付物：個人合否通知、認定証書*1、自主保全士シール*2

*1・*2…合格の場合のみ送付されます

*3…下記②の条件に該当の場合のみ

※成績優秀者の場合、上記の送付物と証書・バッジは別便でお送りします

① 成績の通知について

合否に関わらず受験者の得点は公表していません。

ただし、不合格の場合は下記の判定をお知らせします。

A判定：学科と実技の合計点が70%以上(あと少しで合格です)

B判定：学科と実技の合計点が70%未満(今一步努力しましょう)

※個人申込みの場合は、不合格時の判定はマイページからダウンロードしてください

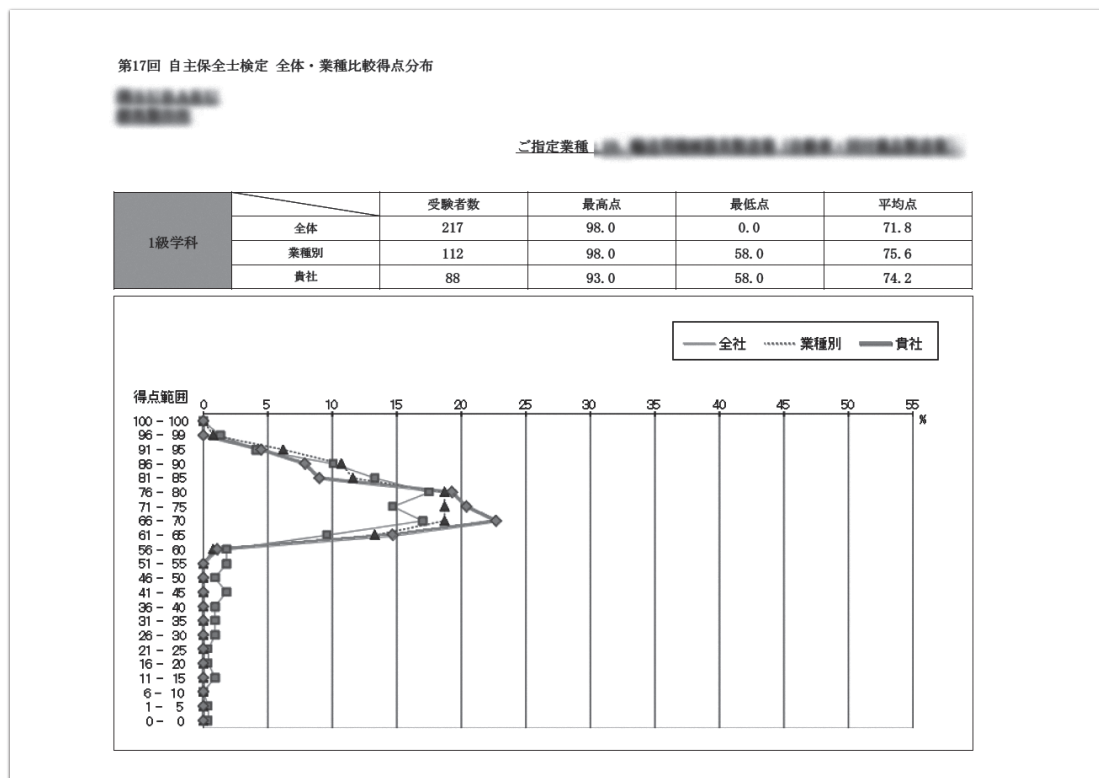
② 得点分布データについて

団体申込みで1級・2級のそれぞれの受験申込者数が20名以上の場合に限り、受験者の試験結果の得点分布データがダウンロードできます。

得点分布データは、1級 / 2級の学科 / 実技試験別に、下記のデータを示します。

- a. 受験者全体
- b. お申込企業の該当業種(産業中分類)の全体の受験者
- c. お申込企業(事業場)の受験者

参考：得点分布データ(例・1級学科)



3. 試験会場について

自主保全士検定試験の受験会場は、当会が設置する、どなたでも受験が可能な「規定会場」と受験企業が自社施設などで試験会場を設置し、自社が認めた受験者が受験可能な「企業会場」の2種類があります。

・規定会場で受験の方、個人申込みの方は「4. 受験申込み(P.10)」へ進んでください。

・自社で企業会場を設置し、受験をされる場合は下記要領をご確認のうえ、企業会場登録をしてください。

(1) 企業会場とは

企業または事業所による団体申込みで、自社の会議室等の施設を試験会場とするものです。

設置基準を満たしていれば、どちらの会社でも登録可能です。

ただし、1級・2級を合わせて受験者が30名未満の場合は、監査員派遣が有料になります。

また、設置された企業会場にて関連会社・近隣会社の方も受験可能です(当会は仲介・調整など行いません)。

< 企業会場実施スケジュール(予定) >

スケジュール(予定)	内容
企業会場登録 受験申込み(7月8日～8月23日)	受験申込み時に必要事項を入力し、企業会場登録を行ってください。 企業会場の設置・受験を行う場合は、受験申込み時に登録をお願いします。
運営マニュアル送付(9月24日)	試験運営に必要なマニュアルを送付します。
企業会場情報変更届提出期限 (9月27日)	「試験資材送付先」「運営責任者」の変更がありましたら、期日までにFAXを送信してください。
事前確認連絡 ①10月7日～11日頃 ②10月15日～18日頃	①監査員派遣元から連絡いたします。 ②監査員本人から連絡いたします。
試験資材受領 10月16日(水)	試験資材を受領しましたら、FAXで受領書を送信してください。
試験資材返送 10月20日(試験当日)	試験資材(解答用紙等)を返送してください。 当日の発送ができない場合は翌日でも可。

(2) 設置基準

下記の①を同意いただき、②の基準を満たす場合に企業会場の登録が可能です。

① 同意事項

- 自主保全士検定試験の実施に関する次の業務(以下「試験業務」という)を、自己の責任と費用負担で行う
 - a. 試験会場として施設、設備の提供および管理
 - b. 試験資材(試験問題、解答用紙他)の受入れおよび保管
 - c. 試験業務を行う運営責任者および運営担当者の提供
 - d. その他、試験の実施にともなう業務
- 試験当日は当会が派遣する監査員の立会いのもと、当会が定める条件によって試験業務を行い、実施結果を監査員に報告する
- 試験業務実施にあたり、知り得た情報を機密として保持し、第三者に開示・漏洩しない
- 故意または過失により試験の実施不能または不完全実施の事態を生じさせたとき、および同意事項の定め違反したときは、当該企業会場での受験者の試験を無効とする場合がある

② 試験会場基準

- 厳正に試験実施ができる適正な環境にあること(照明、騒音等)
- 受験者の着席時に前後および左右の受験者と十分な間隔が確保されていること
- 必要な什器(机・椅子等)・備品等が揃っていること
- 試験内容にかかわる掲示物などが貼り出されていないこと

(3) 試験会場の運営とレイアウト

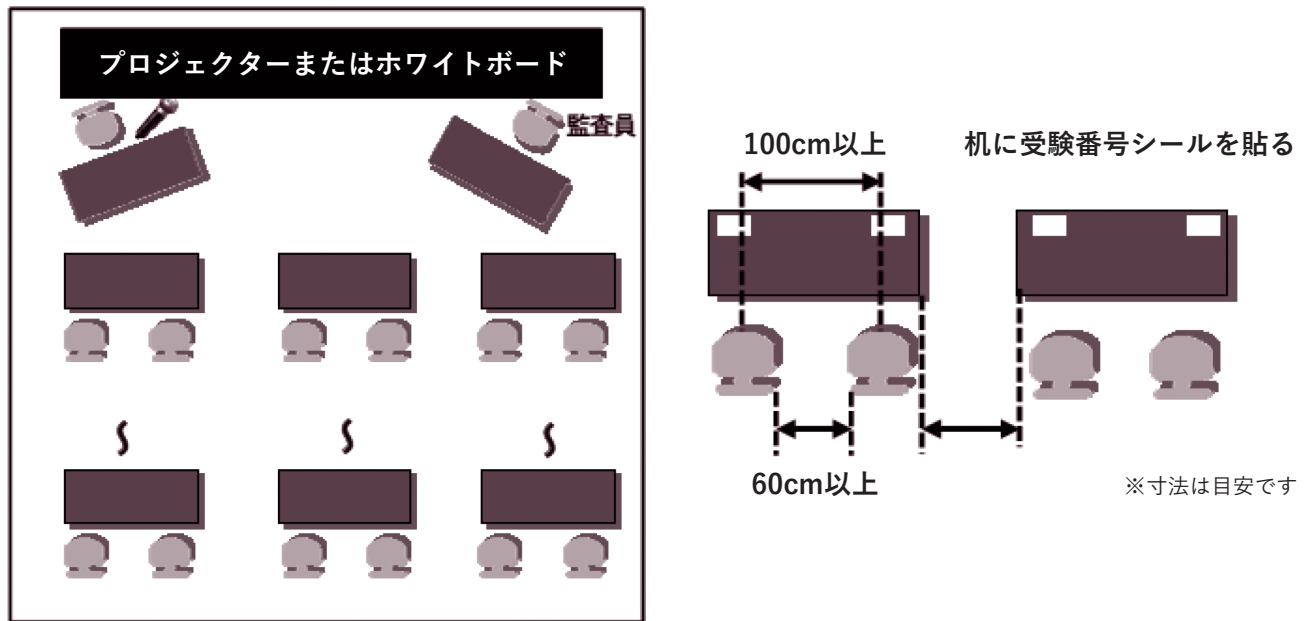
① 試験運営について

役割	派遣元	人数	業務内容など
運営責任者*1	企業会場設置者	1名	試験実施・運営の全体的な統括 運営担当者と兼任可
運営担当者*2	企業会場設置者	2名以上	試験運営補助 1部屋あたり2名を配置、受験者が140名を超える場合は70名につき1名を増員 配置できない場合は、受験サポートセンターへご連絡ください。
監査員	当会	1名	試験が適正に実施されているかを監査 受験者30名以上の場合は無料派遣 受験者30名未満の場合は有料派遣*3 33,000円/人(税込・交通費等含む)

*1*2…運営責任者および運営担当者は受験できません

*3…受験申込みが30名未満の場合は、ご請求させていただきます

②試験会場レイアウト(例)



(4) 企業会場の登録期間と登録方法

① 企業会場の設置を希望する場合は、前頁(1)～(3)の内容を確認いただき下記の期間中に自主保全士公式サイトから必要な情報の登録を行ってください。

企業会場申請期間:7月8日(月)10:00 ～ 8月23日(金)17:00まで

試験室が複数の場合でも資材の送付先は1カ所となります。

資材の送付先を分ける場合や試験室が離れていて別管理とする場合は、会場ごとに登録をお願いします。

② 登録に必要な項目

登録項目	詳細
企業情報	申請する企業名、事業所名、住所など
連絡担当者	氏名、フリガナ、部署名、TEL、E-mailなど
運営責任者(1名)	氏名、フリガナ、連絡先
試験室名(施設名)	申請企業と別の企業施設の場合は施設の所有企業名
監査員の有料派遣	受験者が30名未満の場合は有料派遣となります (他社との共同開催の場合は除く)

(5) 複数の企業が共同で企業会場を設置する場合や監査員派遣(有料)の場合

詳細な手順や方法は6月3日(月)に「受験申込みマニュアル」として公開いたしますので、自主保全士公式サイトからダウンロードして、ご確認ください。

4. 受験申込み

(1) 団体申込みと個人申込み

受験申込み方法は、企業等で受験者を取りまとめて申し込む「団体申込み」と、受験者が個人で申し込む「個人申込み」があります。

団体申込みと個人申込みでは、試験会場や受験料の決済方法等において下表の違いがあります。

内容	団体申込み	個人申込み
受験申込み人数	1名以上	1名
試験会場	規定会場または企業会場*1	規定会場のみ
企業会場の設置	可	不可
受験手数料の支払方法	請求書	・クレジットカード ・コンビニ ・ゆうちょ ATM支払い
受験票、合否通知、認定証書などの送付先	団体申込み責任者に一括	受験者本人
得点分布データの提供	各級20名以上の場合に提供	提供なし

*1…企業会場の設置は申請が必要です(P.7～参照)

<団体申込みの企業・団体の方へお願い>

自主保全士検定試験の普及に資するため、当会ホームページ等で企業(事業所)・団体名の公表をすることがございます。ご承諾いただける場合は、受験申込み時に「同意する」、公表をご希望しない場合は、「同意しない」にチェックして次へお進みください。

※ご承諾の有無による本検定試験の実施・運営・合否等への影響はございません

(2) 受験申込み方法

個人申込み、団体申込みともに、インターネットから受付いたします。

受験申込みいただくためには、インターネットに接続できるパソコン、およびパソコン用のメールアドレスが必要です。携帯電話・スマートフォンからの受験申込みはできません。

詳細は自主保全士公式サイトでご確認ください。

(3) 団体申込み用受験者名簿フォーム(Excel)

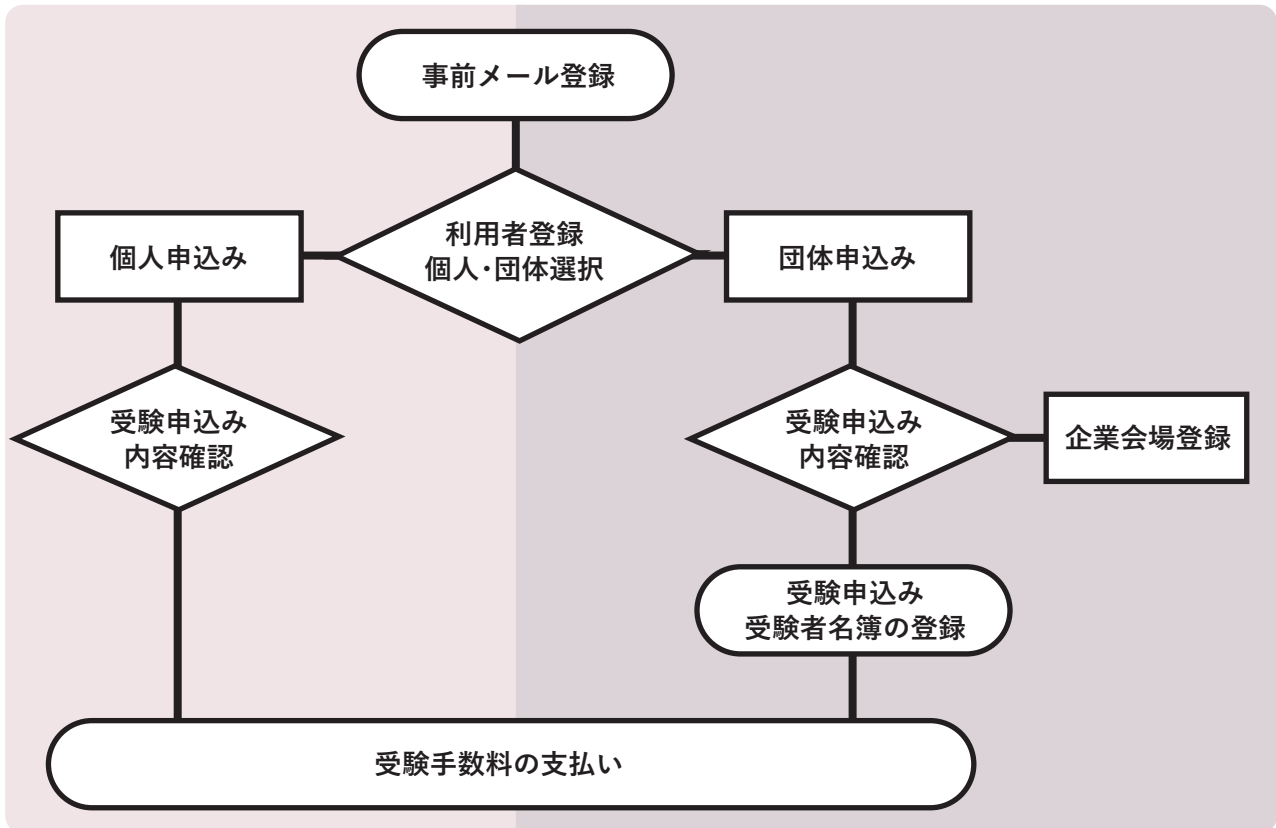
ダウンロード期間:6月3日(月)10:00～8月23日(金)17:00

※必ず最新のものをダウンロードしてください(昨年度のフォーマットは使用できません)

(4) 受験申込み期間

受験申込み期間:7月8日(月)10:00～8月23日(金)17:00

(5) 受験申込みの流れ



※注意 昨年度、ご登録済みの場合は、昨年度のID・PWが利用できます。
はじめての場合は新たにメール登録・利用者登録が必要です。

< 個人の受験申込み >

- ①事前メール登録
- ②利用者登録
個人申込みを選択
- ③受験申込み
受験に必要な情報を登録
- ④受験手数料の支払い
決済方法を選択
期日までに支払い
- ⑤領収書の発行

< 団体の受験申込み >

- ①事前メール登録
- ②利用者登録
団体申込みを選択
- ③受験申込み
規定会場または企業会場を選択
※企業会場を選択した場合は企業会場登録
- ④受験者名簿の登録
団体申込み用受験者名簿フォーム(Excel)を
マイページからアップロード
- ⑤受験手数料の支払い
請求書をダウンロードし、銀行振込み
- ⑥領収書の発行

(6) 受験申込みの詳細について

受験申込みの詳細な手順や方法は6月3日(月)に「受験申込みマニュアル」として公開いたしますので、自主保全士公式サイトからダウンロードして、ご確認ください。

(7) 受験申込み内容の変更(キャンセル)・修正について

受験申込みに関しては変更・修正などが起きないように十分確認をしたうえで、受験申込みをお願いします。ただし、修正・変更が必要な場合は下記にしたがって修正・変更の申請をお願いします。

① 受験申込み内容の変更について

受験申込み内容の変更項目・手続き等は下表のとおりです。

【変更(キャンセル)】

変更内容	受験申込み期間中 7月8日～8月23日
受験者	手続き方法:申請マイページから手続き 変更回数:団体は1回に限り変更可能 ※入金完了後もしくは受験申込み期間後の変更はできません ので、ご注意ください
受験等級	
受験希望地	
受験者の追加	
受験者のキャンセル	

※8月23日(金)以降の受験申込み内容の変更・追加はできません

② 受験申込み内容の修正について

受験申込み内容の修正項目・手続きは下表のとおりです。

【修正】

修正項目	修正期間 7月8日～10月20日
氏名	申込締切後の個人情報誤りについての修正手続きは、受験サポートセンターへご連絡ください。 ※受験者が変わる場合は「変更」になりますので、8月23日以降の変更はできません。
生年月日	
住所	
連絡先(TEL、E-mail)	

(8) 障がい者の方の受験の場合

受験申込みは通常どおり申込みをお願いします。試験当日に一定の配慮を必要とする方、介助者など受験者以外の方の同伴が必要な場合などは、受験申込み前に受験サポートセンターにご連絡ください。必要に応じて下記の特別措置を行います。

- 例) アナウンス内容の見える化
 試験問題等の拡大
 介助者の入室
 試験会場内の座席の配慮 など

< 受験申込みにおける個人情報の利用・管理について >

当会では、本検定試験の申込みにご入力いただいた個人情報は、本検定試験の実施・運営に利用いたします。また、後日当会および関連法人のサービス・講座などのご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し、適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除などの詳細につきましては、当会ホームページ(<http://www.jipm.or.jp/privacy.html>)をご参照ください。

5. 受験票・請求書について

(1) 受験票について

< 受験票の発送 >

受験票は9月27日(金)に発送します。

団体申込みは申込み責任者宛、個人申込みは本人宛に郵送いたします。

< 確認内容 >

受験票が届きましたら、下記の項目をご確認ください。

- ・氏名
- ・受験等級
- ・試験会場
- ・生年月日

< 写真 >

受験票には必ず写真を貼ってください。

サイズ:縦4cm×横3cm(白黒・カラー可)

写真の裏面には必ず受験番号と氏名を記入してください。

デジタルカメラで撮影したデータは、写真専用の用紙(コピー用紙不可)に印刷してください。

※写真を貼っていないと、受験できない場合があります

< その他 >

試験当日は、必ず写真を貼った受験票を持参してください。

受験票(提出用)は、試験当日に回収します。

受験票(受験者控え)は、合格発表まで保管してください。

受験票の再発行はいたしません。

受験票の注意事項は必ずお読みください。

受験番号のお問合せにはお答えできませんので、必要であれば控えをお取りください。

※受験票を忘れると受験できない場合があります

(2) 請求書について

請求書は9月13日(金)から団体マイページにてダウンロード可能です。

請求書記載の支払期限:10月31日(木)までに当会指定の銀行口座(請求書に記載)にお振込みください。振込手数料は受験企業のご負担となります。

領収書はお支払い完了後約2週間前後にてマイページでダウンロード可能となります(個人申込みも領収書のみマイページからダウンロードが可能です)。請求書・領収書の発行形式に指定がある場合は受験サポートセンターへご連絡ください。

【免責事項】天災地変や伝染病の流行、試験会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の当会が管理できない事由により試験内容の一部変更および中止のために生じた損害については、当会ではその責任を負いかねます。

6. 試験当日について

(1) 試験に必ず持参するもの・試験で使用できるもの

< 試験に必ず持参するもの >

- ・受験票(写真貼付したもの)
- ・筆記用具(BまたはHBの鉛筆かシャープペンシル)
- ・消しゴム

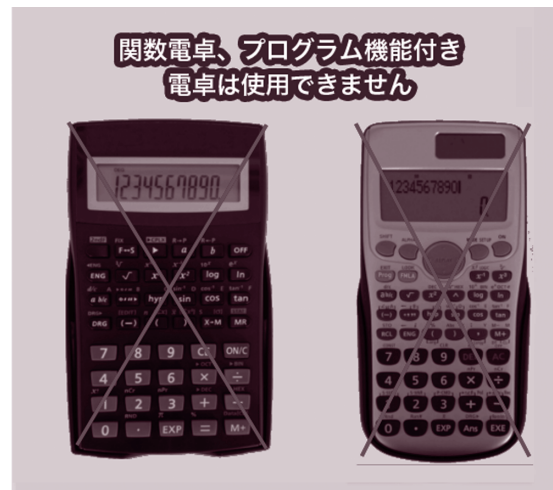
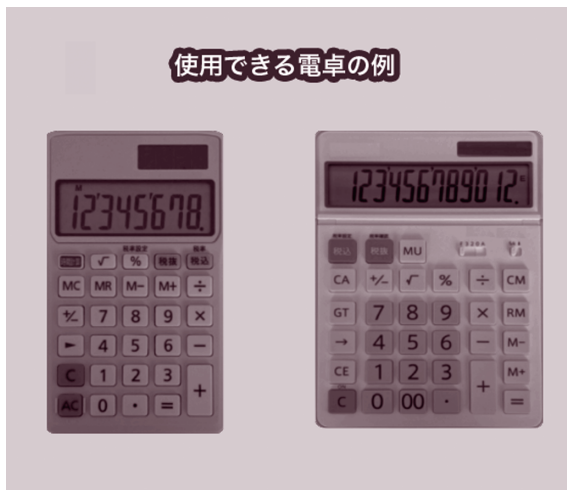
< 試験で使用できるもの >

- ・時計
- ・電卓(1級のみ)
- ・定規(1級のみ)

※ボールペン、サインペン、万年筆などは使用できません

※携帯電話を電卓や時計の代わりに使用することはできません

※四則計算、ルート、%、メモリなどの標準的な機能を有し、電池(太陽電池含む)内蔵型で音の発しないものに限り、関数電卓、プログラム機能付き電卓は使用できません



下記に示すボタン(キー)がある電卓は使用できます。

キーの働き	キーの機能表示
四則演算	
百分率計算	
開平計算	
税計算	
符号変換	
電源入り切り	 <small>(上記キーと他のキーを複合したものを含む)</small> 例:

キーの働き	キーの機能表示
消去	 <small>(上記キーと他のキーを複合したものを含む)</small>
リセット	 <small>(上記キーと他のキーを複合したものを含む)</small>
数値メモリ	 <small>(上記キーと他のキーを複合したものを含む)</small>
その他	四捨五入、切り捨てなどのスライドスイッチ 小数点以下の位取りスライドスイッチ

(2) 試験当日の注意事項

- ・試験会場に問合せしないでください。
- ・欠席の連絡は不要です。
- ・受験票の注意事項をよくお読みください。
- ・試験会場へは公共交通機関でお越しください。

7. よくあるお問合せ(Q&A)

①受験資格

質問: 1級の受験資格の実務経験はいつまでに4年以上あればいいのでしょうか?

答え: 試験当日までです。受験申込み時に実務経験年数に満たない場合は「見込み」で経験年数を入力してください。

質問: 1級の実務経験が4年以上を証する書類が必要でしょうか?

答え: 自己申告となりますので、証明書類は不要です。虚偽・不正が発覚した場合、試験の中止や合格の取消しを行う場合があります。

②受験申込み手続き

質問: インターネットで申し込む方法ですが、携帯電話から申し込むことはできますか?

答え: 携帯電話での受験申込みはできません。パソコンをご使用ください。

質問: 団体申込み用の受験者名簿フォーム (Excel) は昨年度のものを使用してもいいですか?

答え: 昨年度とは異なる個所がありますので、必ず最新のを公式サイトからダウンロードしてください。

質問: 昨年度まで使用していたID・PWでログインができない。

答え: 受験サポートセンターへご連絡ください。

③企業会場

質問: 1つの会場(部屋)で1級と2級の試験を実施してもよいのですか?

答え: 同じ会場で試験を実施できます。実施にあたっては、問題用紙・解答用紙の混在や配付・回収ミスがないように席配置等の工夫をお願いいたします。

質問: 企業会場を2箇所設置してもよいのですか?

答え: 設置会場の上限はありません。地理的に会場が離れている(5分以内に移動できない)場合は、それぞれの会場に監査員を派遣しますので会場ごとに登録してください。

質問: 自社では30名の受験者が揃わないのですが、企業会場を設置したいのですが?

答え: 監査員の派遣料金33,000円/人(税込・交通費等含む)で設置可能です。(P.7 ~参照)

④受験手数料の支払い

質問: 請求書が送られてくるのはいつごろですか? いつまでに振り込めばいいですか?

答え: 請求書の発送はございません。**9月13日(金)**~団体マイページからダウンロードしてください。
請求書記載の**支払期限10月31日(木)**までにお振込ください。

質問: 領収書は発行してもらえますか?

答え: 団体申込み、個人申込みともにマイページからダウンロードしてください。

領収書の発行に関してご要望がある場合は受験サポートセンターへご連絡ください。

⑤受験票

質問:受験票が送られてくるのはいつごろですか？

答え:受験票は **9月27日(金)**に団体申込み責任者宛て(個人申込みの方は本人宛て)に発送する予定です。発送から1週間程度でお手元に届いていない場合は、団体申込み責任者、または受験サポートセンターまでお問合せください。

質問:企業会場で受験する場合でも受験票に写真を貼る必要はありますか？

答え:受験票は試験の当日回収し、受験者台帳として保管しますので、企業会場で受験する場合でも必ず写真を貼って持参してください。

質問:受験申込みを行った受験者の都合が悪くなったので、受験票の氏名を訂正して他の受験者が受験することが出来ますか？

答え:受験申込み期間終了後の受験者変更は、認められません。

質問:受験票を紛失してしまいました。再発行してもらえますか？

答え:再発行はいたしません。試験会場にて「仮受験票」発行の手続きをしてください。

なお手続きの際、ご本人を確認するために写真付き身分証明証(運転免許証・社員証等)が必要となります。

⑥事前の学習

質問:受験対策用の講座は開催されますか？

答え:「自主保全士検定試験 受験準備講座」を7月から8月にかけて全国各地で開催いたします。

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 普及推進部 TEL:0120-451-466

URL:<http://www.jipm.or.jp/>

※受験対策講座の受講には、別途講座への申込みと受講料が必要です

質問:受験対策用のテキストはありますか？

答え:「自主保全士 公式テキスト」(公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 編)が(株)日本能率協会マネジメントセンターから発売されております。

(株)日本能率協会マネジメントセンター JMAM e-shop TEL:0120-39-4315

URL:<https://jmam.jp/manabi/>

⑦試験当日

質問:都合により試験を欠席する場合、欠席の連絡をする必要がありますか？

答え:事前に欠席することが判明しても、ご連絡いただく必要はありません。ただし、受験手数料の返金はありません。

質問:実技試験では、工具類を使用し、作業を行いますか？

答え:学科試験、実技試験ともにペーパー試験ですので、工具等を使用しての作業は行いません。作業着・安全靴の着用も必要ありません。

8. お問い合わせ先

受験申込みに関するお問い合わせ先

自主保全士検定試験 受験サポートセンター
対応時間：平日10:00～17:00
TEL:03-5209-0553 / E-mail:jishu@cbt-s.com
※試験前日・当日のみ土、日も開設しております


自主保全検定試験全般に関わるお問い合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 自主保全士事務局
E-mail:jishuhozenshi@jipm.or.jp

自主保全士検定公式サイト <http://www.jishuhozenshi.jp/>

<業務委託について>

本検定試験の実施・運営に関する業務の一部について、株式会社シー・ビー・ティ・ソリューションズに委託しております。同社は、個人情報の取扱いについて、プライバシーポリシー規定に則った業務を行っておりますが、当会といたしましても、個人情報にかかる安全確保の措置等について、個人情報保護に関する法令の要請を受け、万全の対策を求めています。また、委託先との契約書においても、個人情報や機密情報について厳重な取扱いを定めております。

 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
Japan Institute of Plant Maintenance